

COSORI

取扱説明書

オリジナル電気グースネックケトル

機種:CO108-NK



ご質問やお困りの場合は、下記までご連絡ください。

Eメール: support.jp@cosori.com (年中無休) (24時間以内に対応いたします)



ご購入いただき
ありがとうございます!



(私たちと同じくらいこのケトルを好きになってくださいね)



参加する

CosoriのFacebookコミュニティへご参加ください
[facebook.com/groups/cosoricooks](https://www.facebook.com/groups/cosoricooks)



見る

レシピ集
www.cosori.com/recipes



楽しむ

毎週、
専属シェフの特製レシピをお届けします



シェフに連絡するには

Cosoriの専属シェフがご質問にお答えします!

Eメール: support.jp@cosori.com

Cosori一同より

ハッピークッキング!

目次

本パッケージに含まれるもの	3
仕様	3
安全にお使いいただくために	4
電源およびコード	5
本器について	6
初めてのご使用の前に	8
・ 水テスト	8
本器のご使用について	9
・ 湯沸かし	9
・ プアオーバーコーヒーを淹れるには	10
・ 標高の高い場所で使用するには	10
・ 音について	10
・ 蓋の締め具合の調節	11
・ 空焚き防止	11
お手入れとメンテナンス	12
・ お手入れ	12
・ 湯垢を除去するには	12
保証について	13
カスタマーサポート	13

本パッケージに含まれるもの

- 1 × 電気グースネックケトル
- 1 × 底部
- 1 × 取扱説明書

仕様

電源	AC 100V、50/60Hz
定格電力	1200W
容量	0.8 L
寸法	29.4 × 22.7 × 19.7 cm
重量	1.15 kg


こちらの説明書を必ずお読みください。 説明書は捨てずに保管してください。

安全にお使いいただくために

ケトルをご使用の際は、必ず基本的な注意事項に従ってください。
すべての指示をお読みください。

安全面について

警告

- 高温の表面に**触らない**でください。ハンドルをお使いください。ケトルご使用中または使用直後は、底部の加熱部分または本体の金属部分に**触らない**でください。
 - 「MAX」線より上に水を**入れない**でください。線より上に水を入れた場合、吹きこぼれたり、火傷の原因になったりすることがあります。
 - 火傷を防ぐため、ケトルに熱湯が入っている場合は**常に**気をつけて取り扱ってください。
- ケトル、底部、電源コードを水などの液体に**浸さない**でください。
 - お子様ケトルの近くにいる場合は、目を離さないでください。お子様にケトルを使用させたり遊ばせたり**しない**でください。
 - 使用しない場合やお手入れの前には、ケトルをコンセントから抜いてください。
 - パーツの取り付けや取り外し、またお手入れは、必ず本器を冷ましてから行ってください。
 - 動作不良または底部、電源コード、またはプラグなどのパーツに何らかの損傷がある場合は、ケトルを**使用しない**でください。ケトルの修理を**試みない**でください。カスタマーサポートに連絡してください(13ページ参照)。
- メーカーが推奨していない付属品などの使用は火災や感電、怪我につながる恐れがあります。
 - 屋外で**使用しない**でください。
 - ケトルは乾燥した平らで安定した面に置いてください。
 - ケトル(底部を含む)をコンロ、オーブン、ラジエーターなどの熱源の近くに**置かない**でください。
 - 火傷を防ぐため、ケトルご使用中は、**必ず**蓋がしっかり閉まっていることを確認してください。ケトルご使用中は、注ぎ口を**覆わない**でください。蓋の開口部を**覆わない**でください。
 - 電源コードを外す場合は、「電源入/切」を押してケトルの電源を切り、それから壁のコンセントからプラグを抜いてください。
 - ケトルをご使用の際は、**必ず**この取扱説明書に従ってください。
 - ケトルは、身体能力、知覚、知力の低下した人、または経験や知識のない人(お子様を含む)による使用を前提としていません。ただし、このような人の安全に責任を持つ人が、ケトルの使用を監督または指導している場合はこの限りではありません。
 - お子様ケトルで遊ばないよう、目を離さないでください。

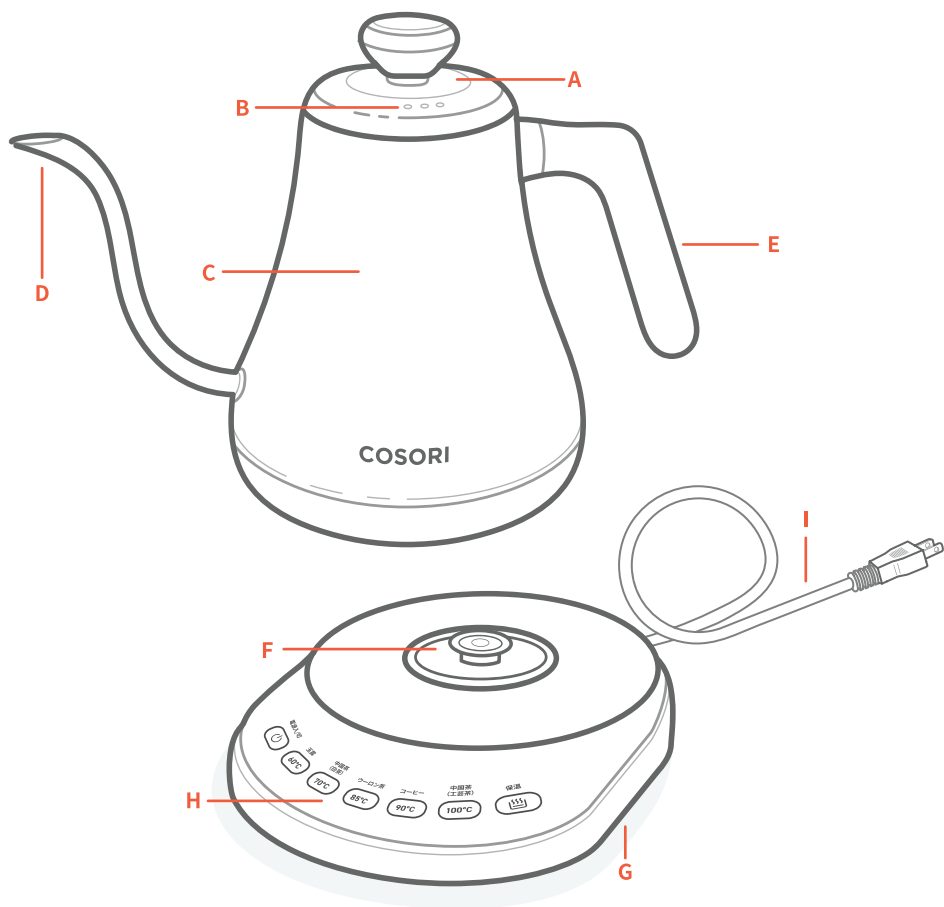
- ケトルは家庭用および次のような用途向けです。
 - 店舗、オフィス、その他企業の従業員向け給湯場所
 - ファームハウス
 - ホテル、モーテル、その他の住居型環境の滞在ゲストによる使用
 - 宿泊施設の客室
 - ケトルは、必ず付属のスタンドで使用してください。
 - **警告:**アースを接続しないと、感電するおそれがあります。
-

電源およびコード

- 電源コード(または延長コード類)をテーブルやカウンターの縁から**垂らさない**でください。コードを高温の表面に**接触させない**でください。
- いかなる方法においてもプラグを**改造しない**でください。
- 本器はコードの絡みやつまずきのリスクを軽減するため、電源コードを短くしています。延長コードをお使いの場合は、ご注意ください。
- 延長コードの電気定格は、最低限本器の電気定格同等である必要があります(3ページ参照)。

本器について

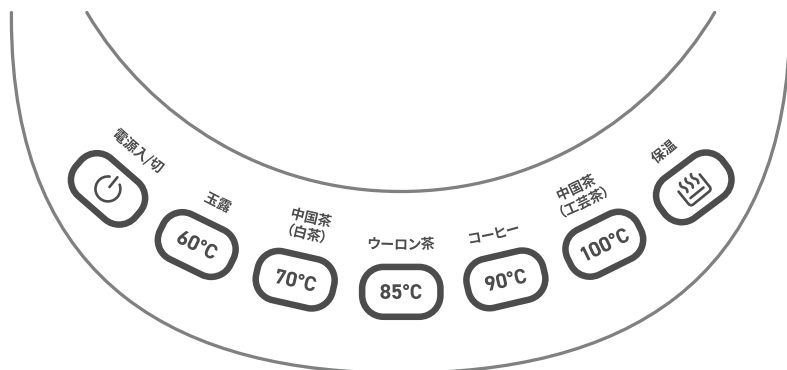
グースネックケトルの図



- | | |
|----------|-----------|
| A. 蓋 | F. 加熱プレート |
| B. 蒸気排気口 | G. 底部 |
| C. ケトル | H. 制御パネル |
| D. 注ぎ口 | I. コード |
| E. ハンドル | |

本器について(続き)

コントロール



電源入/切

- オン/オフを切り替えます。

60°C 玉露

- 白茶に最適な60°Cに設定します。

70°C 中国茶(白茶)

- 緑茶に最適な70°Cに設定します。

85°C ウーロン茶

- ウーロン茶に最適な 85°Cに設定します。

90°C コーヒー

- コーヒーに最適な90°Cに設定します。

100°C 中国茶(工芸茶)

- 中国茶や紅茶に最適な温度である100°Cに設定します。


保温

- 任意の温度をキープするには、保温モードを開始またはキャンセルします(9ページ参照)。
- ケトルの音のオン/オフを切り替えるには、8秒間長押しします(10ページ参照)。

初めてのご使用前に

水テスト

ご使用前に水テストを行って、正常に動作するか確認してください。このテストで沸かしたお湯は飲まないでください。

1. ケトルと付属品の梱包をすべて取り外します。
2. 電源コードを完全にほどいてから、本器の底部を平らで安定した水平な面に置いてください。
3. ケトルの「MAX」線[図1.0]まで水を入れ、蓋をします。蓋がしっかり閉まるよう、強く押しってください。
4.  「電源入/切」を押します。その後、**100°C「中国茶(工芸茶)」**を押します。
5. 沸騰すると、ケトルの電源が自動的にオフになります。冷ましてから水を注いでください。冷水で2~3回しっかりすすぎます。

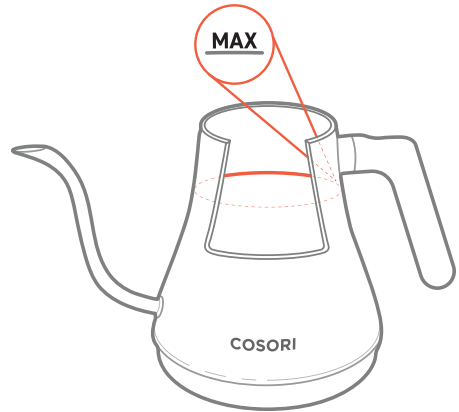



図1.0

本器のご使用について

湯沸かし

注:

- 完璧なプアオーバーコーヒーを淹れるには、濾過水をお使いください。
 - 水を入れられない状態でケトルをオンにすると、ケトルのスイッチがオフになり、ボタンが無効になります。**空焚き防止** (11ページ) をご覧ください。
1. ケトルに濾過水を118 mL / ½ カップ以上入れます。「MAX」線より上に水を入れしないでください。ケトルや底部の外側の水は拭き取ってください。


2. ケトルにしっかり蓋をします。底部にケトルを置きます。
3. コードを接続します。ボタンが点滅し、底部から1回音が鳴ります。
4.  「電源入/切」を押します。ボタンが点灯します。

注:操作が行われない状態が1分続くと、ケトルの電源がオフになります。



5. プリセット温度ボタンを押します。ボタンが点灯し、ケトルが加熱を開始します。

注:

- プリセットは一度に1つのみ選択できます。
- 加熱中にケトルを底部から外すと、すべてのボタンが点滅し、加熱が一時停止します。ケトルを10秒以内に底部に戻すと、加熱が再開します。10秒経過した場合は、ボタンが点滅します。

6. 加熱が終わる前に、いつでも 「保温」を押すことができます。これにより、加熱が終了した後、保温モードがオンになり、60分間にわたって同じ温度が自動的に維持されます。

注:

- 保温モードでは、 「保温」ボタンはケトルが加熱している間は暗く点灯し、ケトルの加熱が終了すると完全に点灯します。
 - 保温モードの間、プリセットボタンが点滅します。
 - 保温モードを沸騰「100°C 中国茶(工夫茶)」設定で使用すると、ケトルは安全上の理由により90°Cで保温します。
 - 保温モード中にケトルを底部から外すと、 「保温」ボタンが点滅します。ケトルを60秒以内に底部に戻さないと、電源がオフになります。
7. 水温が予め設定した温度になると、ケトルが3回鳴って加熱が停止します。

本器のご使用について(続き)

プアオーバーコーヒーを淹れるには

プアオーバーコーヒーメーカーが必要です。

1. コーヒーメーカーフィルタをデカンタにセットします。
2. フィルタにお好みの量の挽いたコーヒーを入れます。
3. グースネックケトルでお湯を沸かします。
4. グースネックケトルを使用して、挽いたコーヒーに円を描くようにしてゆっくりお湯を注ぎ入れます。コーヒー全体にお湯が行き渡るまでお湯を注ぎます。

注:


- この円を描くような動きによって挽いたコーヒーに「乱流」が生じ、コーヒーの粉が分離して、香りが立ち上ります。
 - お湯を注ぐことにより、コーヒーが膨らみますが、これを「ブルージング」(蒸らし)と言います。焙煎方法により、膨らみ方が異なることがあります。
5. 30～45秒待ちます。
 6. グースネックケトルを使用して、もう一度挽いたコーヒーに円を描くようにしてゆっくりお湯を注ぎ入れます。フィルタ上部までお湯を注ぎ、半分くらいのところまでお湯が落ちるまで待つてから、もう一度お湯をコーヒーに注ぎます。これをお好みの量になるまで繰り返します。
 7. 抽出が終わったら、フィルタを外してお召し上がりください。

標高の高い場所で使用するには

標高が高い場所では、水の沸騰温度が下がるため、別のプリセットのご使用をお勧めします。

標高	沸騰用のプリセット
1,183～2,820 m	90°C コーヒー
2,821 m以上	85°C ウーロン茶

本器の音

お湯が予め設定した温度に達すると、ケトルが3回鳴ってお知らせします。ケトルはプラグを接続した際にも鳴ります。ケトルの音をオフにするには、「保温」を8秒間長押ししてください。

本器のご使用について(続き)

蓋の締め具合の調節

ケトルの蓋が緩すぎたり、取り外す際に固すぎたりする場合は、蓋の締め具合を調節することが可能です。

1. 蓋を取り外します。
2. 工具を使用してケトルの蓋の3つのタブを調整します。[\[図2.1-2.2\]](#)
 - a. タブを内側に押し込むと、蓋の締りが緩くなり着脱が容易になります。
 - b. タブを外側に引くと、蓋の締りが固くなり簡単に着脱ができなくなります。
3. タブの調節が終わったら、蓋を戻した後、もう一度取り外して正しくフィットしているかを確認します。正しくフィットしていない場合は、お好みの状態にフィットするようにタブをもう一度調節してください。

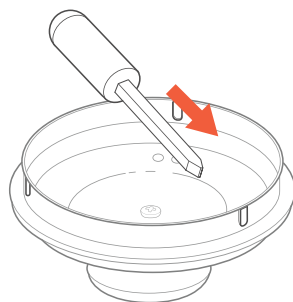


図2.1

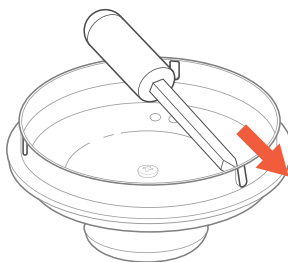


図2.2

空焚き防止

本器には空焚き防止機能がついています。ケトル内の水が118 mLより少なくなると、自動的に電源が切れます。ケトルを冷まして水を追加してから使用を再開してください。

すべてのボタンが点滅してケトルが鳴ったら、電源コードを抜いて、リセットしてから再び電源を入れます。

お手入れとメンテナンス

お手入れ

1. お手入れの際は、ケトルをコンセントから抜き、冷ましてから行ってください。
2. ケトルと底部は水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。ケトルの底の電気ソケットは常時乾いた状態に保ってください。
3. ご使用の後は毎回すべてのパーツを乾かしてください。

注: 絶対にケトルや底部を水に浸さないでください。

湯垢を除去するには

頻繁にお使いの場合は、少なくとも週に1度は水垢を除去してください。水垢除去とは、ケトル内部に付着したミネラル成分を取り除くことです。長期保管の前後には、**必ず**水垢を除去してください。

1. 本器のプラグをコンセントから抜き、水を全部排出します。ケトルが熱くなっていないことを確認してください。
2. 1/2個のレモンをケトルに絞り入れるか、118 mLの蒸留穀物酢を加えます。
3. ケトルに水垢が分厚く付着している場合は、ケトルの内側をスポンジの柔らかい面で擦り落としてください。

注: ケトルにキズが付くため、金属タワシを使用しないでください。

4. レモンもしくは蒸留穀物酢を入れたケトルに、473mlの水を入れ沸騰させます。
5. 酢が混ざった水を排出し、柔らかい布、スポンジ、または掃除用ブラシで残った水垢を拭き取ります。
6. 必要に応じて繰り返してください。

注: 素早く水垢を取り除くには、44 mLの重曹を118 mLの蒸留穀物酢に加えてケトルに入れます。ケトル内壁に重曹入りの酢がいきわたるようにかき混ぜ、柔らかいスポンジで拭きます。その後、重曹入りの酢を排出してください。この方法は、水垢がそれほど分厚く付着していない場合のみ有効です。

保証について

条件および方針

ETEKCITY株式会社は、全製品を最高品質の材料と熟練した技術により製造しております。購入日から2年間の保証期間が終了するまで作動することを保証いたします。保証期間は製品の種類によって異なります。

新しい製品についてのご質問やご不安がある場合は、お気軽に弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

カスタマーサポート

ETEKCITY株式会社
東京都千代田区鍛冶町二丁目10番10号GC神田
鍛冶町ビル3F

Eメール: support.jp@cosori.com (年中無休)
(24時間以内に対応いたします)

* カスタマーサポートにご連絡いただく際は、注文番号をお知らせください。

調理したものをシェアしましょう

この製品がお役に立つことを願っております。よろしければあなたのお料理をシェアしてください。素敵な写真を投稿してくださいね！コミュニティのメンバーがあなたの投稿をお待ちしています。以下から好きなプラットフォームをお選びください。Cosoriシェフをスナップ、タグ付け、ハッシュタグしましょう！

#iCookCosori



@cosoricooks



Cosori製品

何を作ろうか考え中？CosoriとCosoriコミュニティから数多くのレシピのアイデアが毎週リリースされます。献立の参考にしてみてくださいね！

他のCOSORI社の製品

製品にご満足いただけたら、ぜひ他の製品もご覧ください。
www.cosori.comには当社の美しく丁寧にデザインされた調理用具のすべてが掲載されています。
きっとキッチンで活躍することでしょう！

COSORI

ご質問やお困りの場合は、下記までご連絡ください。

Eメール: support.jp@cosori.com (年中無休) (24時間以内に対応いたします)